

地域振興推進費事業計画・自己評価書（実績）

提出区分		実績	整理番号	1	課題区分	C	令和8年3月30日		
横断的な課題		信州まつもと空港の利用促進と拠点整備の推進							
地域重点政策		信州まつもと空港の利用促進と拠点整備の推進					松本地域振興局		
実施機関		松本地域振興局			担当課	所属	企画振興課		
事業名		信州まつもと空港利用振興事業				電話	0263-40-1902		
					E-mail	matsuchi-kikaku@pref.nagano.lg.jp			
事業の概要	目的 (目指す姿)	平成28年6月に、今後10年間を見据えた空港の目指す姿とその実現に向けて策定された「信州まつもと空港の発展・国際化に向けた取組方針」に基づき、空港利用者の増加に向けた事業(空港利用促進PR事業)や、空港を起点とした観光振興、賑わい創出を図るための事業(レンタカー利用促進事業)を実施し、空港及び松本地域のさらなる活性化や魅力発信を推進する。							
	現状と課題	(1)現状 ○空港利用促進PR事業 旅行需要の順調な回復等に伴い、空港利用者も増加していると見られるが、令和6年度は前年より減少傾向にあり、コロナ禍明けのリバウンド需要が落ちてきているとも考えられる。 ○レンタカー利用促進事業 令和3年7月から、空港周辺地域の観光情報や特典提供施設等を掲載した「信州まつもと空港発ドライブ観光パスポート『レンタカーDeぐるっ得パス』」を作成し、空港からのレンタカー利用者に対して配布することで、滞在型の周遊観光による消費拡大を促進してきた。令和5年度末で1期目の有効期限が満了したことにより、令和6年度からは、対象エリアの拡大やデジタルクーポン化などを反映した改訂版の同パスポートの運用を行っている。 (2)課題 ○空港利用促進PR事業 定期便の路線別利用率では神戸便が最も低いことも念頭に置きつつ、しあわせ信州創造プラン3.0で目標としている空港利用者数267千人(令和9年度)の達成に向けて、PRを継続していく必要がある。 ○レンタカー利用促進事業 クーポンの利用にWEBシステムを導入し、利用状況を見える化したことにより、クーポン利用件数目標値を大幅に満たしていない状況であることが判明した。また、令和6年度に実施した利用者アンケートも合わせて考察すると、信州まつもと空港への来訪者は概ね観光を目的としていて、来訪前に観光ルートを決めていることから、来訪後にレンタカーショップで突然パスを配布されたとしても、利用しづらいことが懸念される。以上の状況から、人気の観光地(目的地)などに則した掲載店舗の拡充や、旅行者が旅行前にぐるっ得パスの存在・掲載店舗・クーポンの内容等を知るための周知等を合わせて行っていく必要がある。							
	内容 (変更後の内容)	(1)レンタカー利用促進事業 信州まつもと空港発レンタカーDeぐるっ得パスの運用を継続するとともに、掲載店舗の拡充、旅行者への事前PRなどを強化し、滞在型の周遊観光による消費拡大を促進する。 ①Webシステムの管理・運営(サーバー使用・保守、新規掲載店舗の登録、サイト改修、PR専用サイトの制作・運用、等) ②パスの増刷・配布 ※現状の冊子型からカード型に変更し、コストの削減を図る。 ③パス周知の強化(チラシの配布、就航先近辺施設デジタルサイネージPR、就航先地元新聞広告欄掲載PR) ※①の「PR専用サイト」を入口として周知する。PRIには、事前にクーポンサイトを閲覧してもらうことが有効だが、HPなどで広く公開すると利用対象者以外(県内者等)も店舗でクーポンを利用できてしまうため、掲載店舗情報の確認のみが可能な「PR専用サイト」を立ち上げる。							
	事業期間	令和7年4月 ~ 令和8年3月							
事業費等	(単位:円)								
	事業を構成する細事業名等		実施内容		計画(実績)額		備考		
	レンタカー利用促進事業		システム運用業務委託費(保守、新規掲載店舗一括登録50~70、サイト改修(テキスト等軽微)、PR専用サイト制作等含む)		716,650		変更契約締結による額の確定		
	レンタカー利用促進事業		パスの増刷		114,345		契約締結による額の確定 パスの増刷(5,000部)		
	レンタカー利用促進事業		チラシの印刷		88,110		契約締結による額の確定 チラシの印刷(5,000部)		
	レンタカー利用促進事業		チラシ等の送付		15,280		定形外郵便50g以内127通 ゆうパック80サイズ近畿エリア(大阪)1箱		
	レンタカー利用促進事業		デジタルサイネージ用動画制作		99,000		契約締結による額の確定		
	レンタカー利用促進事業		新聞広告欄掲載原稿制作		55,000		契約締結による額の確定		
	レンタカー利用促進事業		就航先地元新聞社広告欄掲載		320,000		契約締結による額の確定 (3社各1回)		
	レンタカー利用促進事業		通知文等印刷費(印刷機利用料)		36,520		両面カラー(18.26円)×2,000枚 =36,520円		
		合 計		1,444,905					
指標及び達成状況	成果指標			目標値		成果		達成状況	
	「ぐるっ得パス」デジタルクーポン利用件数(参考:前年度129件)			250件以上		120件		○ 達成	
	信州まつもと空港利用者数			221千人以上		248,899人		● 一部達成	
	各局負担額							○ 未達成	
	・松本: 1,165,905円 ・上田: 31,000円 ・諏訪: 95,000円 ・木曽: 45,000円 ・北77マス: 56,000円 ・長野: 52,000円								

事業実績・成果	信州まつもと空港「レンタカーDeぐるっ得パス」掲載店舗の拡充を図り、レンタカーでの観光周遊を年頭においた店舗を中心に、全エリアで43店舗に協力いただき追加掲載をすることができた。 クーポンの利用件数は目標値を大幅に下回り前年並みとなる結果となってしまったが、就航先である札幌・神戸・福岡の地元新聞に広告欄掲載等を行うことにより、県外の方々に空港を利用しての本県への観光をPRすることができた。 令和7年度11月に神戸便が1便運行しなくなったことにより利用者数の減少が懸念されたが、利用者数は依然好調であり目標値の221千人を上回る結果となったことから、空港を利用しての観光客に対し、観光周遊をする際の移動手段の一つとして成果を得れたと推察される。
今後の方向性	空港を起点とした観光振興を推進するため、就航先である県外の方々に本県の人気観光地などをPRする新聞広告やデジタルサイネージ動画を発信することにより、空港を利用した観光客の増化及び人気観光スポットの周遊による長期滞在化を図りたい。